

令和 7 年笛吹市議会第 1 回臨時会

令和 7 年笛吹市議会第 1 回臨時会を招集しましたところ、御多忙にもかかわらず早速御参集を賜り厚く御礼を申し上げます。

さて、1 月 18 日の午後に春日居町の大蔵経寺山で発生した林野火災は、空気の乾燥や夜間の強風などの影響もあり、収束に時間を要しましたが、昨日、ようやく延焼のおそれがない状態と確認されました。

現在、残り火の見回りを行っているところで、間もなく鎮火に至る見通しです。

約 43 ヘクタールと、大きな面積を焼失しましたが、懸命な消火活動により、現在のところ、幸いにも人的被害や建物への延焼は確認されていません。

火災現場は急傾斜地であり、立ち入りが困難な場所であったことから、市では 19 日に県を通じて総務省消防庁への広域航空消防応援を要請するとともに、火災の状況を踏まえ、自衛隊への災害派遣要請を行い、同日以降、東京都や群馬県、静岡県の防災ヘリコプター、陸上自衛隊立川駐屯地第一飛行隊や木更津駐屯地第 1 ヘリコプター団、航空自衛隊入間基地航空救難団による空中消火活動が実施されました。

地上においても、甲府地区消防本部とも連携を図る中で、これまでに市消防本部員延べ約 210 人、市消防団全 7 分団の団員延べ約 640 人、そして陸上自衛隊北富士駐屯地隊員延べ約 70 人が、危険の伴う山中での消火活動を行っています。

消火活動に御尽力いただいた自衛隊や山梨県警察、東京消防庁航空隊、群馬県防災航空隊、静岡県消防防災航空隊、山梨県消防防災航空隊、市消防本部、市消防団を始め関係機関の皆様、また、支援物資の提供等御協力をいただいている春日居町区長会や春日居町各行政区の皆様、に、改めまして深く感謝申し上げます。

今後は、国や関係機関によって被害状況と発生原因の把握に向け、調査が進められることとなっています。市においても、警察と合同で現場確認を行いながら、登山道を中心に火の取扱いに関する注意喚起の看板等を設置するなど、再発防止に向けた取組を行う予定です。

山梨県内は、春にかけて引き続き非常に乾燥した傾向が続きます。市民の皆様には、各家庭はもちろんのこと、農地や山林での火の取扱いなど、十分御注意いただくようお願いいたします。

令和 7 年 1 月 28 日

笛吹市長 山下 政樹